

平成26年度 一般会計 予算見積 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	10. 英語・外国語活動推進事業
項	1. 教育総務費	中事業	
目	3. 教育研究指導費	担当所属	指導課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額			5年間計画額	
臨時	単独	計画	59,827	1,694	実施計画	第3章	「心豊かな人づくり、まちづくり」～教育の充実、 スポーツ活動の推進～	315,406
						基本施策6	確かな学力が向上するまちにします	平成23年度 55,566
								平成24年度 64,125
								平成25年度 72,663
						施策1	確かな学力を定着させます	平成26年度 61,526
								平成27年度 61,526

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		61,521
本年度当初査定額		

財源内訳									一般財源
本年度当初要求額									61,521
本年度当初査定額									

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ALTを任用し、小中学校へ派遣します。</p>	<p>(事業の目的) 社会の国際化の進展により、国際理解教育・英語教育の重要性が増しています。外国語指導助手(ALT)を授業などで活用することにより、より実践的なコミュニケーション能力の育成や国際理解を深めることを目的に実施します。</p>	<p>(事業の効果) ・中学校での英語科の習熟度別・課題別学習の推進が図られます。 ・小学校での外国語活動、国際理解教育の推進、コミュニケーション能力の育成が図られます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) ・小学校での外国語活動の導入が新学習指導要領において平成23年より全面実施となり、中学校の英語教育と併せて、必要頻度は益々高くなっています。 ・これからの学習指導においては、さらなる増員が必要です。</p>	<p>(前年度からの見直し点) ・英語教育、外国語活動の充実のためALTの増員を図りました。 ・小学校の大規模校に配置し、指導の機会均等を目指しています。</p>	<p>(見積についての特記事項) ・各小中学校からの要望も大きく、増員の配置が求められています。 ・今後、優秀なALTを採用することが大きな課題となっています。</p>

節	本年度 当初要求額	前年度 当初予算額	増減額
04	10,080	8,400	1,680
07	51,441	51,427	14

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
								差引一般財源	61,521		59,827